



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第 673 号

令和元年11月20日編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645) 1 9 0 6
F A X 048(648) 1 8 6 5
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <http://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110 - 9 - 195954番

発行責任者 高 橋 三 男
編集責任者 大 橋 邦 啓
印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記 事 の 内 容

2019年度関東・東京合同地区獣医師大会（千葉）、獣医学術関東・東京合同地区学会の開催……………1
公衆衛生大会開催される……………7
令和元年台風15・19・21号等による被災動物救護活動等に対する支援・協力をお願いについて……………8

会務報告

第4回理事会……………10

予告

東支部学術講習会のお知らせ……………11
南支部学術講習会のお知らせ……………11
さいたま市支部学術講習会のお知らせ……………12
西支部学術講習会のお知らせ①……………12
西支部学術講習会のお知らせ②……………13

ひろば

西支部学術講習会開催報告……………13
南支部学術講習会開催報告……………14
2019年度関東・東京合同地区獣医師会チャリティーゴルフ大会開催報告……………14

お知らせ

第16回日本獣医内科学アカデミー学術大会参加者に対する助成金交付について……………15
日本獣医師会からのお知らせ……………16
埼玉県農林部畜産安全課長からのお知らせ……………22
埼玉県で発生した豚コレラについて……………23
西支部新年会のお知らせ……………24
獣医アトピーアレルギー免疫学会のお知らせ……………24
SFTSに関する特別セミナーのお知らせ……………25

埼玉県獣医師会学術広報版……………27

事務局より

事務局メモ……………29

編集後記……………30

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

2019年度

「関東・東京合同地区獣医師大会(千葉)、獣医学術関東・東京合同地区学会の開催」

令和元年10月27日(日)、千葉県千葉市の「幕張メッセ国際会議場」において2019年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会が盛大に開催されました。

会場には多くの関東・東京地区獣医師会関係者や一般参加者が集い、地区獣医師大会、獣医学術発表、市民公開講座、動物用医薬品・機器等の展示などが行われました。



獣医師大会で歓迎と御礼の挨拶をする市川陽一朗大会会長(千葉県獣医師会会長)
壇上前列左が高橋三男会長

2019年度関東・東京合同地区獣医師大会

地区獣医師大会は、午後1時からコンベンションホールBにおいて開催されました。

市川陽一朗大会会長(千葉県獣医師会会長)から歓迎と御礼の挨拶がありました。

御来賓の祝辞に続き、物故会員に対する黙祷、「獣医師の誓い-95年宣言」の朗読の後、表彰式に移り、特別功労者表彰3名及び獣医事功績者表彰63名が表彰されました。

本県からは、次の7名の皆様が獣医事功績者表彰受賞の栄に輝かれました。今後とも益々の御活躍を御祈念申し上げます。

山中利之先生(さいたま市支部)、牧野光昭先生(南支部)、笠井出美先生(西支部)、湯本哲夫先生(北支部)、嘉戸達郎先生(東支部)、柴田 穰先生(衛生支部)、金子文男先生(農林支部)



獣医事功績者表彰を受けられた先生方
左から 山中利之先生(さいたま支部)、笠井出美先生(西支部)、藏内勇夫
日本獣医師会会長、高橋三男会長、嘉戸達郎先生(東支部)、柴田
穰先生(衛生支部)

続いて、議長に市川大会会長を選出し、議事に入りました。昨年度の大会を担当した茨城県獣医師会の宇佐美晃会長が平成30年度事業についての経過を報告した後、第1号から第7号の議案が一括上程され、全ての議案が原案のとおり決議されました。これらは、直ちに大会宣言として採択されるとともに、会場に大会スローガンとして掲げられ、その早期実現に会員が邁進していくことを誓い合いました。

2019年度関東・東京合同地区獣医師大会宣言

- 1 One Healthの理念に基づき人と動物の共通感染症について正しい知識を普及啓発する。
- 2 狂犬病予防対策の重要性を再認識する。
- 3 傷病野生鳥獣救護に関する体制整備を推進する。
- 4 公益社団法人としての視点から連携して会員加入率の向上に取り組む。
- 5 人と動物の共生社会における「心のバリアフリー」を築く。
- 6 社会のニーズに答え得る「良質かつ高度な獣医療供給体制」を構築する。
- 7 マイクロチップ啓発・登録を推進する。

2019年度関東・東京合同地区獣医師大会スローガン

- 1 One Healthの理念に基づき人と動物の共通感染症について正しい知識を普及啓発しよう。
- 2 狂犬病予防対策の重要性を再認識しよう。
- 3 傷病野生鳥獣救護に関する体制整備を推進しよう。
- 4 公益社団法人としての視点から連携して会員加入率の向上に取り組もう。
- 5 人と動物の共生社会における「心のバリアフリー」を築いていこう。
- 6 社会のニーズに答え得る「良質かつ高度な獣医療供給体制」を構築しよう。
- 7 マイクロチップ啓発・登録を推進しよう。

終わりにあたり、令和2年度の開催を担当する栃木県獣医師会の大住敬会長が挨拶に立ち、開催日程等を紹介して、大会は午後2時に閉会となりました。

令和2年度関東・東京合同地区獣医師大会、獣医学術関東・東京
合同地区学会（栃木県）の開催日程

月 日 令和2年9月6日（日）
会 場 栃木県総合文化センター
栃木県宇都宮市本町1-8
電話 028-643-1000

市民公開講座

一般市民を対象とした市民公開講座は、午後2時から「コンベンションホールB」において開催されました。

演 題 知っていますか？「腸内環境と免疫系・生体防御や病気との関わり」

講 師 国立研究開発法人理化学研究所 粘膜システム研究チーム チームリーダー 大野 博司 先生

ランチョンセミナー・大抽選会

昼食時間を利用して、2階「201」、3階「301」においてランチョンセミナーが2題開催されました。

ランチョンセミナーA

演 題 「BVDV検査は一つじゃない 実行可能で効果的な検査を」

講 師 宮崎大学准教授 関口 敏 先生

ランチョンセミナーB

演 題 「多彩な分野で大注目のアミノ酸 生命の根源物質5-ALAの可能性に迫る！」

講 師 ネオファーマージャパン株式会社 岩谷 直 先生、酒井 和紀 先生

また、各学会の審査会の待ち時間を利用して大抽選会が行われ、展示会場のスタンプラリー参加者に抽選で豪華な景品が配布されていました。

2019年度獣医学術関東・東京合同地区学会

日本産業動物獣医学会、日本小動物獣医学会、日本獣医公衆衛生学会の関東・東京合同地区学会は、学会ごとの会場（小動物獣医学会は2会場）に分かれて午前9時から学術発表が行われました。

各会場では地区学会長の挨拶の後、昼食と獣医師大会を挟み、午後4時25分まで69題の研究発表が行われ、本県からは産業動物獣医学会2題、小動物獣医学会6題、獣医公衆衛生学会1題、計9題が発表されました。（別掲）

審査員や座長を務められた地区学会幹事の先生方

産業動物獣医学会



福田昌治先生
(農林支部)

小動物獣医学会



諸角元二先生
(東支部)

獣医公衆衛生学会



島田慎一先生
(衛生支部)

地区学会優秀発表者表彰・交流会

午後5時30分から2階「国際会議室」において優秀発表者の表彰式が行われ、終了後は交流会が開催され、関係者との交流を深めることができました。



左から 林繁雄理事、島田慎一獣医公衆衛生学会幹事(衛生支部)、福田昌治産業動物獣医学会幹事(農林支部)、田代卓也先生(農林支部)、小暮一雄副会長、市川陽一朗大会会長(千葉県獣医師会会長)、高橋三男会長、藏内勇夫日本獣医師会会長、大橋邦啓理事、諸角元二小動物獣医学会幹事(東支部)、灰井康佑先生(東支部)、鹿野恭平先生(団体支部)

なお、来年2月7日(金)から9日(日)には東京都千代田区「東京国際フォーラム」において日本獣医師会獣医学術学会年次大会が開催されますので、多くの皆様の御参加をお待ちしております。

2019年度関東・東京合同地区獣医師大会、獣医学術合同地区学会の参加者(埼玉県獣医師会)

支部名	開業支部	衛生支部	農林支部	団体支部	事務局	合計
参加者数	24名	4名	3名	7名	3名	41名

2019年度獣医学術関東・東京合同地区学会 発表演題

∞∞∞日本産業動物獣医学会(関東・東京)∞∞∞

白井淳資地区学会長(東京農工大学農学部教授)のもとで22題の発表がありました。
本県からの発表は次の2題でした。

演 題 名：開腹手術時に発見された地方病性白血病(EBL)の2例
発 表 者：村尾光輝 ほか(柿沼獣医科医院)

演 題 名：国内豚コレラ発生に伴い強化した野生イノシシ抗体保有状況調査
発 表 者：田代卓也(埼玉県川越家畜保健衛生所)

産業動物獣医学会での発表者

村尾光輝先生
(団体支部)田代卓也先生
(農林支部)

∞∞∞日本小動物獣医学会（関東・東京）∞∞∞

小山秀一地区学会長（日本獣医生命科学大学獣医学科教授）のもとで35題の発表がありました。
本県からの発表は次の6題でした。

演題名：C7-T1間の椎間板ヘルニアに対しベントラルスロット法を実施した犬の3例

発表者：灰井康佑 ほか（とがさき動物病院）

演題名：左腸骨静脈－右内腸骨静脈シャントの猫の1例

発表者：鹿野恭平 ほか（とがさき動物病院）

演題名：オルソボルテージ放射線療法を実施した頭蓋内浸潤を伴う犬の鼻腔腺癌の1例

発表者：福井康平 ほか（たぐち動物病院）

演題名：家族性皮膚筋炎の遺伝子検査を行ったシェットランドシープドックの2例

発表者：山下啓吾 ほか（麻の葉動物病院）

演題名：外科適応と考えるも実施の時期に苦慮した真珠腫性中耳炎の犬2例

発表者：村上桃加 ほか（どうぶつの総合病院）

演題名：人工股関節全置換術（BioMedtrix BFX EBM THR）を施術した犬の股関節形成不全の1例

発表者：田中真司 ほか（所沢アニマルメディカルセンター）会員外

小動物獣医学会での発表者

灰井康佑先生
(東支部)鹿野恭平先生
(団体支部)福井康平先生
(団体支部)



山下啓吾先生
(東支部)



村上桃加先生
(団体支部)



田中真司先生
(会員外)

∞∞∞日本獣医公衆衛生学会（関東・東京）∞∞∞

丸山総一地区学会長（日本大学生物資源科学部教授）のもとで12題の発表がありました。
本県からの発表は次の1題でした。

演 題 名：馬肉及びシカ肉のサルコシステイス検出状況

発 表 者：土井 りえ ほか（埼玉県衛生研究所）



土井りえ先生
(衛生支部)

広告



株式会社 **アスコ**
<http://www.asco.sala.jp>

国内広域展開の動物用医薬品ディーラー
人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

本 社

〒441-8021
愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821
FAX 0532-33-3611

**営業所
所在地**

- ・ 東日本支店
児玉、前橋、松本、旭、茨城、栃木
東京、大宮、宮城、福島
- ・ 中日本支店
豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- ・ 西日本支店
広島、福山、山口、米子、岡山
大阪、京都

第63回埼玉県公衆衛生大会開催される

令和元年10月21日（月）午後2時から、さいたま市の埼玉会館小ホールにおいて、第63回埼玉県公衆衛生大会が開催され、本会の5名の先生方が「公衆衛生事業功労者」として埼玉県知事表彰を受賞されました。

当日は、主催者の大野元裕埼玉県知事の御挨拶に続いて、公衆衛生事業功労者や功労団体などの受賞者が紹介され、受賞者代表に知事から表彰状が授与されました。

来賓の神尾高善埼玉県議会議長代理の細田善則福祉保健医療副委員長並びに金井忠男埼玉県医師会会長が祝辞を述べられた後、高橋三男埼玉県獣医師会会長をはじめ保健医療関係団体の会長が紹介されました。

式典終了後、知事や来賓を囲んでの記念撮影が行われ、午後3時に閉会しました。

本年度、受賞の栄に浴された埼玉県獣医師会会員の先生方は次のとおりです。誠におめでとうございます。

公衆衛生事業功労者表彰受賞者

小堺 正人先生 さいたま市支部（さいたま市）
 牧野 光昭先生 南支部（草加市）
 三森 信行先生 西支部（ふじみ野市）
 新井 孝之先生 北支部（深谷市）
 角田 雅雄先生 東支部（行田市）



左から 小堺正人先生(さいたま市支部)、新井孝之先生(北支部)、高橋三男会長、角田雅雄先生(東支部)、三森信行先生(西支部)



前列左から 4人において高橋三男会長、大野元裕知事、細田善則福祉保健医療副委員長（県議会議長代理）
 中列左から 6人において小堺正人先生(さいたま市支部)
 後列左から 5人において三森信行先生(西支部)、3人において角田雅雄先生(東支部)、新井孝之先生(北支部)

令和元年11月20日

会員各位

公益社団法人埼玉県獣医師会
会長 高 橋 三 男**令和元年台風15・19・21号等災害動物救護活動等支援金の募集について**

今回の台風15・19・21号等による災害に対し、埼玉県獣医師会は、この度、被災地において被災保護動物に対する診療の提供を含む動物の救護活動等を支援することを目的で日本獣医師会が定めた「令和元年台風15・19・21号等災害動物救護活動支援金募集要領」（別紙）の趣旨に則り、埼玉県獣医師会会員から支援金を募り、県内を取りまとめの上、日本獣医師会に送金いたします。

つきましては、趣旨をご理解の上、下記の期間内に埼玉県獣医師会が指定する口座に支援金をお振込み頂きますようお願いいたします。

記

募金の期間 令和元年12月から当分の間

支援金の振込方法

同封の郵便振込用紙をご利用いただき、次の埼玉県獣医師会の口座（ゆうちょ銀行）にお振込み下さいますようお願いいたします。

00100-8-352420（ゆうちょ銀行払込取扱票）

公益社団法人埼玉県獣医師会

【別紙】

公益社団法人 日本獣医師会
「令和元年台風 15・19・21 号等災害動物救護活動等支援金」
募 集 要 領

1 趣 旨

日本獣医師会は、今回の令和元年台風 15・19・21 号等による災害に対し、会員地方獣医師会、構成獣医師等の支援・協力の下で、被災地において被災保護動物に対する診療の提供を含む動物の救護活動（以下「動物救護活動」という。）等を支援すること等を目的として「令和元年台風 15・19・21 号等災害動物救護活動等支援金」を募集する。

2 支援金の名称

令和元年台風 15・19・21 号等災害動物救護活動等支援金

3 募金の期間

令和元年 11 月から当分の間（募金の募集期間は、現地における動物救護活動等の推進状況を踏まえ決定する。）とする。

4 支援金の振込み（寄附）先

【日本獣医師会「令和元年台風 15・19・21 号等災害動物救護活動等支援金」振込口座】			
銀 行 名	三菱 UFJ 銀行（0 0 0 5）		
支 店 名	青山通支店 （0 8 4）		
区分・口座番号	普通預金 0 3 4 9 6 6 8		
口 座 名 義	ユウエキシャダンホウジンニホンジュウイシカイ 公益社団法人日本獣医師会 会長 蔵内 勇夫		

5 支援金の使途

前記 4 により所定の支援金振込口座に入金された支援金は、今回の台風 15・19・21 号等による災害の発生に起因して行う動物救護活動等の推進確保と当該被災地の獣医療提供体制の復旧を支援するとともに、募金状況を踏まえて緊急災害時動物救援対策事業の強化に充てる。

なお、支援金の配分は日本獣医師会において決定する。

6 受領書（領収書）をご希望の場合

受領書をご希望の場合は、「受領書希望」の旨と下記①～⑦を日本獣医師会事務局あて E メール又は FAX にてご連絡をお願いいたします。なお、受領書発行にはお時間を要します。ご了承ください。①支援金名、②氏名（受領書の宛名）、③住所、④電話番号、⑤寄付日（送金日）、

⑥寄付額、⑦振込人名

E メール：jvma-donation@nichiju.or.jp

FAX：03-3475-1604

第4回理事会

令和元年10月23日（水）午後1時30分から、さいたま市「埼玉県農業共済会館」会議室において次の事項を審議した。

1 会長挨拶

台風が毎週のように被害をもたらしており、県内で豚コレラの発生があったが、獣医師会の事業は順調に推移している。6月の総会で多くの役員が留任したが、この任期のなかで今までの経験を踏まえ、改正すべき点はこの2年間でしっかりと改正していきたい。狂犬病は中村副会長、野生鳥獣は小暮副会長を中心に正面から取り組んでいただきたい。

2 報告事項

(1) 前理事会後開催された委員会等に関する件

各委員長等から委員会等の概要について次のとおり報告された。

ア 厚生委員会書面協議

県内豚コレラの発生に伴うソフトボール大会の開催中止について協議した。（9月20日）

イ 第2回獣医事調査委員会

新入・転入会員について協議した。（10月16日）

ウ 狂犬病予防委員会

7月18日の合同会議開催時に委員会を開催し、経費節減について協議した。会場費については領収書を発行した場合にのみ支出するようにした。緊急薬剤費についても効率的な方法についてメールで委員同士で協議している。市町村毎に会員と非会員の割合に差があり、低いところは2割程度のところもある。会員外が結束すると逆転の可能性もあるため、集合注射の今後の課題である。

(2) 業務執行理事職務執行状況に関する件

業務執行理事からそれぞれの職務について執行状況が報告された。

3 議決事項

第1号議案 令和元年度新入・転入会員の承認に関する件

入会申込（開業部会6名、勤務部会4名）について審査の上承認した。

第2号議案 平成30年度傷病野生鳥獣治療業務等経費の配分承認に関する件

平成30年度傷病野生鳥獣治療業務及びアライグマ殺処分業務について、指定診療施設ごとの配分額を承認した。

4 協議事項

(1) 令和元年度集合狂犬病予防注射実施者講習会開催に関する件

12月10日（火）13：15～大宮ソニックシティ小ホールで開催する、令和元年度集合狂犬病予防注射実施者講習会の講師を決定した。

(2) 会員規程の改正（検討案）について協議した。

(3) 集合狂犬病予防注射手数料の改定について協議し、2,950円で市町村と協議を進めることとした。

(4) 学術委員1名の交代について承認した。

(5) 獣医内科学アカデミー学術大会参加者への助成について決定した。

予 告

東支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(4) 小3(12))

東支部長 渋谷 正志
学術委員 田口 修

東支部では、12月8日(日)松木 直章先生(犬と猫の内科の病院 まつき動物病院 院長)をお招きし、内分泌学「犬のクッシング症候群とアジソン病」と題して学術講習会を開催いたします。

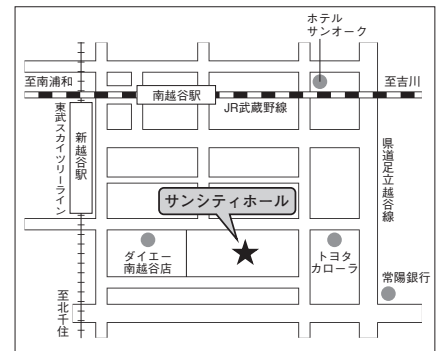
日 時：令和元年12月8日(日)
14:30～18:00頃(受付14:00～)
※講演内容、休み時間などで多少前後いたします。

場 所：越谷サンシティ
越谷市南越谷1-2876-1
TEL 048-985-1111

演 題：内分泌学「犬のクッシング症候群とアジソン病」

講 師：犬と猫の内科の病院 まつき動物病院 院長 松木 直章 先生

参 加 費：埼玉県獣医師会会員 1,000円(シラバス代、飲み物代含む)
会員以外の受講者 5,000円(シラバス代、飲み物代含む)



南支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1)・小3(3))

南支部長 宗像 俊太郎
学術委員 松尾 英治

一筋縄に診断できそうもない、複雑そうな症例の問診や身体検査が終わった後、「とりあえず、血検」という考え方が日常的になっていませんか? 「とりあえず、血検」という考え方を日常としている獣医師は、予想外の検査結果がでた場合、途中で立ち往生してしまうことが少なくありません。一方、「とりあえず、鑑別診断」という考え方が根付いている獣医師の頭の中は概して整理されており、たとえ検査結果が予想外でも、検査結果の矛盾点を指摘しながら、最終的な診断まで到達できます。

本講義は、なかなか診断までたどり着けない新米獣医師、最近新卒獣医師が入ってきたもののどうやって臨床を教えてよいか悩んでいる中堅獣医師、勤務医が自主的に考えて診察してくれないことにヤキモチしている院長を対象に(←全獣医師ですね)、ベテラン獣医師や専門医が最終診断にたどりつくまでの思考プロセスを、獣医臨床腫瘍学という分野を例に挙げて解説いたします。

日 時：令和2年1月19日(日)
13:30～16:30

場 所：さいたま共済会館
さいたま市浦和区岸町7-5-14
TEL 048-822-3330

演 題：「臨床医が臨床医に伝える臨床医のためのがんの診断学」
～瞬間的に診断できる院長となかなか診断までたどりつかない勤務医～

講 師：日本小動物医療センター 小林哲也 先生

参 加 費：埼玉県獣医師会会員 無料
会員外 5,000円



さいたま市支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(2))

さいたま市支部長 高橋 一成
学術委員 林津 陽平

普段の麻酔を見直しませんか？ さいたま市支部では、どうぶつの総合病院麻酔科主任、米国獣医麻酔疼痛管理専門医の浅川誠先生をお招きして、麻酔事故の防止につながる実践的な麻酔セミナーを予定しています。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：令和2年1月26日（日）
13：30～16：30

場 所：ホテルブリランテ武蔵野 エメラルドC
埼玉県さいたま市中央区新都心2-2
ホテルブリランテ武蔵野 2階
TEL 048-601-5555

演 題：「麻酔を基礎からもう一度考えよう」

講 師：どうぶつの総合病院 麻酔科主任 外科主任
米国獣医麻酔疼痛管理専門医（ACVAA）
浅川 誠 先生

参 加 費：埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



西支部学術講習会のお知らせ①

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小2(4) 小3(7))

西支部長 別部 博司
学術委員 岡田 かおり

西支部では、2020年1月26日(日)に東京大学の犬野耕一先生をお招きして「慢性腸症と蛋白喪失性腸症」の演題で学術講習を開催します。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

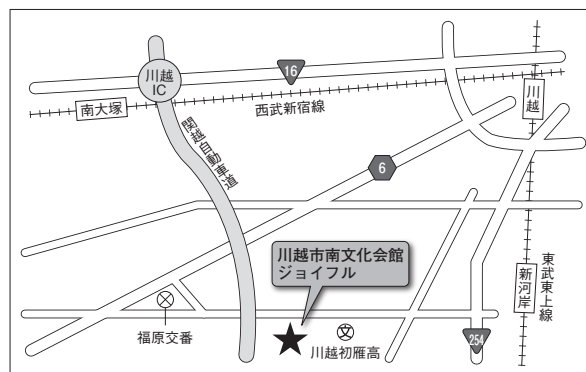
日 時：令和2年1月26日（日）
13：30～16：30（13：00受付）

場 所：川越市南文化会館（ジョイフル）第4会議室
川越市今福1295-2
TEL 049-248-4115

演 題：「慢性腸症と蛋白喪失性腸症」

講 師：東京大学 獣医内科学研究室
准教授 犬野 耕一 先生

参 加 費：埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



西支部学術講習会のお知らせ②

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小1(5))

西支部長 別部 博司
学術委員 岡田 かおり

西支部では、2020年2月16日（日）に日本獣医生命科学大学の水越美奈先生をお招きして「猫によくみられる問題行動」の演題で学術講習を開催します。特に排泄問題、同居猫同士や飼い主に対しての攻撃行動について詳しくお話頂きます。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

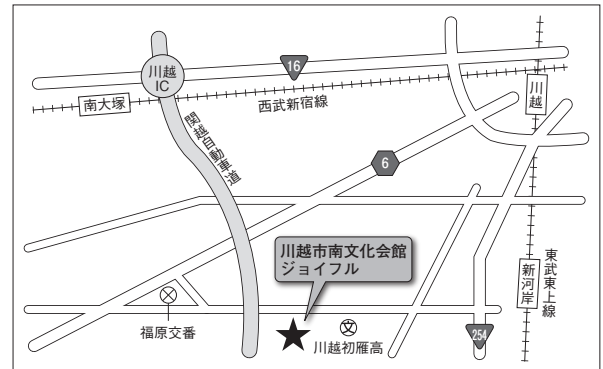
日 時：令和2年2月16日（日）
13：30～16：30（13：00受付）

場 所：川越市南文化会館（ジョイフル）第1会議室
川越市今福1295-2
TEL 049-248-4115

演 題：「猫によくみられる問題行動」

講 師：日本獣医生命科学大学
准教授 水越 美奈 先生

参 加 費：埼玉県獣医師会会員 無料
会員以外の受講者 5,000円



ひろば

西支部学術講習会開催報告

西支部長 別部 博司
学術委員 岡田 かおり

10月20日（日）『川越南文化会館 ジョイフル』にて西支部学術講習会を開催いたしました。宮川優一先生（日本獣医生命科学大学 獣医内科学研究室第二）をお招きし、『腎泌尿器疾患で知っておきたい7つのこと』という演題でご講演いただきました。

慢性腎臓病の病態はすべての症例で同じではなく画像診断や尿検査による鑑別の必要性、対称性ジメチルアルギニン（SDMA）の評価方法、内服や食事療法をパターン化する危険性、猫の特発性膀胱炎（FIC）の治療の注意点など、今までの知識が覆される斬新な講義内容で、質疑応答も盛況のうちに終えることができました。講師の宮川先生と講習会にご参加頂いた先生方に心より感謝申し上げます。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
40名	1名	1名	29名	1名	2名	4名	2名

南支部学術講習会開催報告

南支部長 宗像 俊太郎
学術委員 松尾 英治

11月4日（月・振替休日）、大宮ソニックシティにてベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャパン株式会社様協賛のもと、「疑問を徹底解説～ACVIM新ガイドライン2019～」というテーマで近畿動物医療研修センター附属心臓血管ケアセンター センター長 森 拓也先生にご講演していただきました。

ここ数年で様々変わりつつある僧房弁閉鎖不全症の治療について、ガイドラインをもとにご説明いただき、森先生自身の多くの執刀経験から得られた外科治療の知見をお話いただきました。外科治療を含めたインフォームが求められるホームドクターに欠かせない充実した内容でした。

＜参加者内訳＞

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
24名	4名	13名	0名	1名	2名	4名	0名

2019年度関東・東京合同地区獣医師会 親善チャリティーゴルフコンペ参加報告

（公社）埼玉県獣医師会ゴルフ同好会会長 長谷川繁雄
報告 さいたま市支部 小堺 正人

さる10月27日（日）千葉県獣医師会主催、2019年関東・東京地区獣医師大会・三学会が幕張メッセ国際会議場にて盛況に開催されました。

翌10月28日（月）、毎年末にテレビ放映される日立3toursトーナメントが開催される成田市グリッサンドゴルフクラブに於いて、親善チャリティーゴルフコンペが7都県2政令指定都市獣医師会会員129名の参加で開催され、私共（公社）埼玉県獣医師会ゴルフ同好会より14名が参加してまいりました。

上位4名のグロススコアで争う団体戦では、一昨年に続き優勝することができました。また、新ペリア集計での個人戦においては、東支部森田良先生が4位、西支部豊泉正重先生が10位、衛生支部増田淳先生が11位、北支部小島満先生が12位に入り、賞品をいただきました。和やかな雰囲気で行われた懇親会の後、団体戦優勝の記念として写真を撮影いたしました。

来年度、栃木県獣医師会主催の大会で、団体戦連覇を目指して、さらなる精進をしていきたいと思ひます。

団体戦結果

優 勝	埼玉県獣医師会	324ストローク
準優勝	茨城県獣医師会	339ストローク
第3位	東京都獣医師会	340ストローク
第4位	千葉県獣医師会	340ストローク
第5位	神奈川県獣医師会	345ストローク
第7位	横浜市獣医師会	
第8位	群馬県獣医師会	
第9位	栃木県獣医師会	
第10位	川崎市獣医師会	

埼玉県獣医師会グロス上位4名

西支部	岡田かおり先生	79 (41・38)
さいたま市支部	小堺正人先生	80 (39・41)
東支部	森田 良先生	80 (38・42)
西支部	豊泉正重先生	85 (42・43)



前列左から 豊泉正重先生(西支部)、森田良先生(東支部)、長谷川繁雄先生(東支部)、小堺正人先生(さいたま市支部)、岡田かおり先生(西支部)
後列左から 田口修先生(東支部)、清水章先生(北支部)、増田淳先生(衛生支部)、大野秀樹先生(北支部)、高橋秀児先生(東支部)、小島満先生(北支部)、中村久江先生(団体支部)、山田和男先生(北支部)

お知らせ

第16回日本獣医内科学アカデミー学術大会参加者に対する助成金交付について

本会では会員の獣医学術の研鑽向上に向け、標記学術大会に参加した開業支部会員を対象に「参加登録費」の一部を助成金として交付しております。

つきましては、助成金交付を希望される先生は下記により事務手続きをお願いします。

1 第15回学術大会

- (1) 開催月日 令和2年2月21日（金）～23日（日）
- (2) 会場 「パシフィコ横浜」 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
- (3) 主催 日本獣医内科学アカデミー（JCVIM）
- (4) 参加登録費（抄録は別）

（※学会会員、共催団体の埼玉県獣医師会会員、非会員とも同額）

	事前登録	当日登録
一般参加者	20,000円	28,000円
1日参加者		
2月21日（金）	12,000円	17,000円
2月22日（土）・23日（日）	13,000円	18,000円

抄録について

PDF版の抄録集代は、参加費に含まれており、HPよりダウンロード可能ですが、冊子版の抄録集が必要な方は別途料金4,000円（2冊セット）となります。

- (5) 事前参加登録締切 令和2年1月20日（月）
オンラインによる登録となります。
(<https://www.jcvim.org/registration.html>)

2 助成金

- (1) 助成金額 **1人当たり 5,000円（開業支部会員に限る。）**
- (2) 助成金交付事務手続き

「参加登録費」の支払いを証する書面（下記の何れか）の写しを埼玉県獣医師会事務局まで提出して下さい。

- ・「登録費領収書」
- ・「参加登録証（E-mail）」

提出期限 令和2年3月6日（金）まで（必着）

※ 詳細は同封のアナウンスメントを参照してください（開業支部会員のみ同封）。

元日獣発第201号

令和元年10月31日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況調査の実施について

このことについて、令和元年9月24日付け環自野発第1909241号をもって、環境省自然環境局野生生物課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、本年度も本格的に渡り鳥の飛来が始まる10月より、野鳥における高病原性鳥インフルエンザウイルス保有状況調査を進めることを別添のとおり各都道府県に通知したことを本会あてに通知するとともに、同調査の実施に対する配慮を依頼するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

元日獣発第202号

令和元年10月31日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

「ゲノム編集技術の利用により得られた生物であってカルタヘナ法に規定された「遺伝子組換え生物等」に該当しない生物の取扱いについて」の一部改正について（お知らせ）

このことについて、令和元年9月24日付け環自野発第1909243号をもって、環境省自然環境局野生生物課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、情報提供に係る書類の提出先を「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律施行規則（平成15年財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・環境省令第1号）」に準じて規定し、カルタヘナ法所管省庁宛てに通知した旨を周知するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

元日獣発第203号

令和元年10月31日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

家畜人工授精用精液等譲渡契約約款条項例（契約のひな形）について

このことについて、令和元年9月30日付け元生畜第814号をもって、農林水産省生産局畜産部畜産振興課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、本年2月に設置された「和牛遺伝資源の流通管理に関する検討会」から7月に公表された「中間とりまとめ」を踏まえた対応の一環として、家畜人工授精用精液等譲渡契約約款条項例（契約のひな形）について、別添のとおり通知した旨、周知を依頼するものです。

ついては、貴会関係者に周知方よろしく願いいたします。

※別添省略

元日獣発第204号

令和元年11月1日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

令和元年度における高病原性鳥インフルエンザ等の防疫対策の強化について

このことについて、令和元年9月24日付け元消安第2118号をもって、農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、本会会員等に対する都道府県の家畜防疫員による飼養衛生管理の確認のための立入検査、定点モニタリング及び強化モニタリングの検査対象農場の選定等に協力依頼されたものです。

ついては、貴会関係者に周知方よろしく願いいたします。

※別添省略

元日獣発第205号

令和元年11月1日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

和牛の精液・受精卵の譲受・譲渡等に関する帳簿の備付け及び精液・受精卵を封入した容器への表示について

このことについて、令和元年9月30日付け元生畜第809号をもって、農林水産省生産局畜産部畜産振興課長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は本年2月に設置された「和牛遺伝資源の流通管理に関する検討会」から7月に発表された「中間とりまとめ」を踏まえた対応の一環として、和牛の精液・受精卵の譲受・譲渡等に関する帳簿の備付け及び精液・受精卵を封入した容器への表示について、別添のとおり通知した旨、周知を依頼するものです。

ついては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

元日獣発第206号

令和元年11月1日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

試料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令等の一部改正について

このことについて、令和元年10月8日付け元消安第2264号をもって、農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令等が一部改正され、アルキルトリメチルアンモニウムカルシウムオキシテトラサイクリン及びクロルテトラサイクリンに係る規格・基準等が削除されたこと、2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニン銅及び2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニンマンガン飼料添加物として指定したこと、アスタキサンチン、 β -アポ-8'-カロテン酸エチルエステル及びカンタキサンチンは含有量表示を行うことで含有量の上限を除外することを通知するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

事 務 連 絡

令和元年11月1日

地方獣医師会会長各位

公益社団法人 日本獣医師会
副会長・専務理事 境 政 人

食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件について

このことについて、令和元年10月4日付け事務連絡をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐（薬事審査管理班担当）から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、厚生労働大臣官房生活衛生・食品安全審議官より食品添加物等の規格基準の一部を改正する件（令和元年10月2日厚生労働省告示第140号）の公布について通知されたものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

事 務 連 絡

令和元年11月1日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
副会長・専務理事 境 政 人

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について（施行通知）

このことについて、令和元年9月10日付け事務連絡をもって、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐（薬事監視指導班担当）から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令（令和元年厚生労働省令第35号）が公布され、新たに3物質が指定薬物として指定された旨を通知するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

事務連絡
令和元年11月6日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
副会長・専務理事 境 政 人

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の公布に伴う動物の愛護及び管理に関する法律施行規則等の改正について（施行通知）

このことについて、令和元年10月31日付け事務連絡をもって、環境省自然環境局総務課動物愛護管理室長から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、令和元年6月14日付けで公布された「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」（令和元年法律第37号）に基づき、10月31日に、動物愛護管理法の施行規則の改正を含む、関係規則の改正省令が公布され、12月14日に施行される旨を通知するものです。

環境省ホームページの下記URLに、令和元年9月5日に開催された中央環境審議会動物愛護部会（第51回）における説明資料が掲載されているので、参考としてください。

なお、今回の改正は、成年被後見人に関する事項のみであり、改正動物愛護管理法に基づくものではないとのことです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

記

【資料】成年被後見人等に関する省令の制定について

http://www.env.go.jp/council/14animal/mat51_4.pdf

【掲載先】中央環境審議会動物愛護部会（第51回）議事要旨

http://www.env.go.jp/council/14animal/51_1.html

※別添省略

元日獣発第210号
令和元年11月11日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

農林水産分野におけるゲノム編集技術の利用により得られた生物の生物多様性影響に関する情報提供等の具体的な手続について

このことについて、令和元年10月9日付け元消安第2743号をもって、農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、ゲノム編集技術の利用により得られた生物（遺伝子組換え生物等に該当するもの及び研究開発段階であるもの（拡散防止措置を執って使用等を行う場合にあっては研究開発に係るもの）を除く。）の農林水産分野における生物多様性影響に関する情報提供等の具体的な手続について別紙のとおり定められたことを通知するものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

元日獣発第211号

令和元年11月11日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

豚コレラに関する正しい知識の普及等について

このことについて、令和元年10月15日付け元消安第2910号、元食産第2753号及び元生畜第921号をもって、農林水産省消費・安全局長、食料産業局長及び生産局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、豚コレラへの新たな対策として豚コレラワクチンを使用するに当たり、ワクチンに関して正確にご理解いただくために、豚コレラに関するQ&Aが作成されたことを通知するものです。つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

元日獣発第212号

令和元年11月11日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人日本獣医師会
会長 藏 内 勇 夫
(公印及び契印の押印は省略)

「特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について」の一部改正について

このことについて、令和元年10月18日付け元消安第2897号及び2898号をもって、農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針」(平成25年6月26日農林水産大臣公表)の一部改正及び「アフリカ豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針」(令和元年10月15日農林水産大臣公表)の制定に伴い、それぞれの「特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について」が一部改正等された旨、周知を依頼するものです。

ついては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

畜安第640号

令和元年11月1日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋三男 様

埼玉県農林部畜産安全課
課長 丸山 盛司（公印省略）

豚コレラワクチン接種に係る獣医師の応援について（依頼）

日頃、本県の家畜衛生行政につきましては、格別の御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、令和元年10月15日付けで一部変更のあった「豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、本県では、県内養豚農場において下記のとおり家畜伝染病予防法第6条による豚コレラワクチンの予防的接種を実施することとなりました。

ワクチン接種にあたり、本病のまん延防止のため、県内全ての養豚農場に速やかに接種する必要があります。

つきましては、貴会会員の開業獣医師の先生方に、日頃管理獣医師として活動されている養豚農場でのワクチン接種の際に御助力賜りたく、御理解、御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

なお、具体的な日程等につきましては、先生方と個別に調整させていただきますので御承知おきください。

記

- 1 今年度実施期間
令和元年11月1日～令和2年3月末日
- 2 対象地域等
県内全域（137農場）
- 3 接種予定頭数
13万5千頭（見込）

埼玉県で発生した豚コレラについて

CSF（豚コレラ）の疑似患畜の確認について（県内4例目）

10月30日（水曜日）、本庄市内の養豚農場においてCSFの疑似患畜が確認されました。

1 確認された事柄

(1) 農場の所在地

本庄市

(2) 飼養頭数

繁殖豚109頭、肥育豚619頭、子豚137頭（計865頭）

2 経過

(1) 10月29日（火曜日）、家畜防疫員（県の職員）が本庄市の養豚場から豚の異常の通報を受け、養豚農場の立入検査を実施したところ、豚に異常が見受けられました。

(2) 10月29日（火曜日）から10月30日（水曜日）にかけて、当該農場の豚について検査を実施した結果、10月30日（水曜日）にCSF陽性となりました。

(3) 10月30日（水曜日）、県から農林水産省に報告し、CSFの疑似患畜と判定されました。

3 県の対応

10月30日（水曜日）9時00分から知事を本部長とする第4回緊急対策本部会議を開催し、家畜伝染病予防法及び豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく防疫方針を決定し、防疫措置を実行する予定です。

「第4回埼玉県豚コレラ緊急対策本部」会議の開催について

日時 令和元年10月30日（水曜日）9時00分～

場所 庁議室

CSF（豚コレラ）の疑似患畜の確認について（県内5例目）

11月9日（土曜日）、深谷市内の養豚農場においてCSFの疑似患畜が確認されました。

1 確認された事柄

(1) 農場の所在地

深谷市

(2) 飼養頭数

繁殖豚270頭、肥育豚1,200頭、子豚250頭計1,720頭

2 経過

(1) 本県で発生したCSF4例目の農場に係る周辺農場において実施したワクチン接種のための事前検査の結果、深谷市の1農場でCSFを疑う結果となったため、当該農場に再度立入し、CSFの検査を実施したところ、陽性が確認されました。

(2) 11月9日（土曜日）、県から農林水産省に報告し、CSFの疑似患畜と判定されました。

3 県の対応

11月9日（土曜日）18時00分から知事を本部長とする第5回緊急対策本部会議を開催し、家畜伝染病予防法及び豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく防疫方針を決定し、防疫措置を実行する予定です。

「第5回埼玉県豚コレラ緊急対策本部」会議の開催について

日時 令和元年11月9日（土曜日）18時00分～

場所 庁議室

令和2年西支部新年会のお知らせ

西支部の地域（比企郡、入間郡、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、飯能市、川越市、富士見市、ふじみ野市、狭山市、人間市、所沢市）にお住まい又はお勤めの会員の皆様へ、恒例の西支部新年会のご案内を致します。

日頃お会いする機会の少ない衛生支部、農林支部、団体支部の先生方にも是非お気軽にご参加いただき、会員相互の交流、親睦を深める良い機会になれば幸いと存じます。

参加御希望の方は12月31日（火）までに下記、内田まで電話またはFAXにてお申し込みください。

記

日時 令和2年1月19日（日）
 受付 18時30分より
 開宴 19時00分より
 場所 川越東武ホテル3階 瑞光
 川越市脇田町29-1
 TEL：049-225-0111
 会費 10,000円

お問い合わせ・お申し込み 西支部新年会実行委員長 内田達男（コリーヌ動物病院）
 〒356-0045 ふじみ野市鶴ヶ岡2-17-16
 TEL：049-257-5470
 FAX：049-257-5472

獣医アトピー・アレルギー・免疫学会 第14回シンポジウム

獣医アトピー・アレルギー・免疫学会主催による第14回シンポジウムが下記のとおり開催されますので、杉田浩児先生（東支部）のご紹介により、お知らせいたします。

今回の教育講演は「抗体医薬による癌治療を考える」と題しまして“分子標的治療薬の温故知新”を東京農工大学 大森啓太郎先生に、“獣医療における抗体医薬最前線”を山口大学 水野拓也先生にご講演いただく予定です。近年、獣医療においても分子標的治療薬や抗体医薬を使用する機会が多くなっています。本シンポジウムはこれらの薬剤についての理解を深める良い機会となることでしょう。

その他ランチョンセミナーとして“フザプラジブナトリウム（ブレンダZ）の効果と可能性”、症例発表、学会技能講習も企画しています。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2020年1月26日（日）10：00～17：00
 場所 KFC Hall & Rooms 国際ファッションセンター3F、KFCホール 東京都墨田区横網1-6-1
 TEL03-5610-5801 JR中央・総武線「両国駅」／都営地下鉄大江戸線「両国駅」下車
 参加費 事前登録：会員10,000円、非会員12,000円、学生 無料
 懇親会3,000円（学生無料）
 当日参加：会員12,000円、非会員14,000円、学生 無料
 事前参加登録期間：2019年11月6日（水）～2020年1月15日（水）
 主催 獣医アトピー・アレルギー・免疫学会
 問合せ 獣医アトピー・アレルギー・免疫学会事務局 Web：http://www.saaivm.com/index.html
 TEL：03-5981-9824 FAX：03-5981-9852 E-mail：g007saaivm-mnng@ml.gakkai.ne.jp

EmVet主催 特別セミナー開催のご案内

SFTSの脅威と 感染リスク、診断と予防、 SFTSからスタッフを 守るために必要な 対策とは…

受講料無料

申し込み締切日

12月13日(金)



近年、SFTSが西日本地域で猛威を振っており、5月に東京都内在住で初の感染者が確認されました。SFTSは本当に西日本だけの病気なのか、いざという時に感染を広げないために、どんな対策が必要なのか。本セミナーでは実際に感染した先生の生のお声と共にお届け致します。

EmVetより「西日本だけの病気ではないSFTSから獣医師、看護師そして飼い主の方たちを守る」ための第一歩として、我々獣医師・看護師が正確な情報を得て、可能な予防・対応策を真剣に考えましようという趣旨から企画したセミナーです。

ぜひこの機会にご参加頂きますよう宜しくお願い致します。

2019年12月15日(日)
14:00～16:00 (受付開始 13:30～)

場所 | 大宮 アートグレイス ウエディングシャトー
「シャトー・プロヴァンス」

第一部

『SFTSへの対策のすすめ2019:
対岸の火事ではない!』 (約50分)

前田 健先生 (国立感染症研究所獣医学科)

第二部

『業務中の感染と思われる
SFTSを経験して』 (約30分)

奥山 寛子先生 (宮崎県 動物病院 勤務獣医師)

大宮 アートグレイス ウエディングシャトー
〒331-0813 埼玉県さいたま市北区植竹町1-816-7

【アクセス】

- JR土呂駅から
土呂駅より徒歩約9分
- 無料シャトルバス乗り場
JR大宮駅(西口)より徒歩5分、
ソニックホール方面へ
シャトルバス乗り場より
所要時間約20分

- お車でのアクセス
・首都高速(埼玉大宮線S5)
新都心西口出口から県道56号線へ
・JR大宮駅方面より、旧中山道
(県道164号線) 上尾方面へ
・上尾方面より、旧中山道
(県道164号線) JR大宮駅方面へ

会場までのアクセス及び
シャトルバス運行ダイヤの
詳細は会場公式HPで



後援:埼玉県獣医師会 横浜市獣医師会

協賛:ペーリンガーインゲルハイム アニマルヘルス ジャパン(株) ゴエティス・ジャパン 日本全薬工業株式会社

EmVet主催 特別セミナー開催のご案内

SFTSの脅威と感染リスク、診断と予防、
SFTSからスタッフを守るために必要な対策とは…

参加申し込み書

会 場	12月15日 大宮 アートグレイス ウエディングシャトー「シャトー・プロヴァンス」		
参加希望者名	①	②	
	③	④	

- 定員を超えた場合は、応募を締め切らせていただく場合がございます。
- 必ず FAX 番号をお書きください。
- FAX にてお申し込みをいただいた際に、事務局よりお申込み確認の FAX を送信させていただきます。
- セミナー開催日の1週間前までには、受講票を FAX にて送信させていただきます。
- 受講票には会場までの案内図が掲載されます。

※お申し込み確認のFAXまたは受講票が不達の場合、
恐れ入りますが右記番号までお問い合わせをお願い致します。

【電話でのお問い合わせ】



0120-499-419

病院名	ふりがな				
電話番号			FAX番号		
郵便番号			都道府県名		
市区町村名 及び住所	市 区 町 村				
院長先生のお名前	ふりがな			ふりがな	
	姓			名	

- 病院名と院長先生のお名前にはふりがなをお願い致します。

お申し込み専用
FAX 番号



0120-996-419

令和元年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和元年11月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
4 月			
5 月			
6 月14日(金) ～16日(日)	第98回日本獣医麻酔外科学会/第110回日本獣医循環器学会/第65回日本獣医画像診断学会 2019春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
7 月15日 (月・祝)		東支部 「ふだんは治療がうまくいくけど、たまに 痛い目に遭うことがある犬の肥満細胞腫 アップデート」 日本小動物医療センター 小林哲也 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
8 月			
9 月 1 日(日)		北支部 「僧房弁閉鎖不全症～エビデンスでみる内 科から外科への移行のタイミング～」 近畿動物医療研修センター附属動物病院 森拓也 先生 (熊谷市 ホテルシティーフィールドかごはら)	
9 月 1 日(日)		東支部 「麻酔学；周術期のモニタリング」 日本獣医生命科学大学 神野 信夫 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
10月 6 日(日)		北支部 「周術期の麻酔モニタリング」 札幌夜間動物病院 遠藤雄介 先生 (深谷市 深谷男女共同参画推進センター)	
10月18日(金)	北支部 「AMRを考える 産業動物診療 を基礎から見直そう！正しい薬 の使い方について」 麻布大学 佐藤 礼一郎 先生 (熊谷市 熊谷家畜保健衛生所) →延期		
10月20日(日)		西支部 「腎泌尿器疾患で押さえておきたい7つのこと」 日本獣医生命科学大学 宮川 優一 先生 (川越市 川越南文化会館)	
10月27日(日)	2019年度 関東・東京合同地区獣医師大会(千葉)獣医学術関東・東京合同地区学会 (千葉市 幕張メッセ)		
11月 4 日 (月・祝)		南支部 「疑問を徹底解説～新ACVIM新ガイドライ ン2019～」 近畿動物医療研修センター附属動物病院 森拓也 先生 (さいたま市 大宮ソニックシティ)	
11月24日(日)		西支部 「眼科の緊急疾患～角膜疾患と緑内障」 日本小動物医療センター 小野 啓 先生 (川越市 川越南文化会館)	
12月 8 日(日)		東支部 「内分泌学；犬のクッシング症候群とアジソン病」 まつき動物病院 松木 直章 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
12月15日(日)		北支部 「心筋症だけじゃない猫の心臓病」 宮崎大学 中村 健介 先生 (深谷市 深谷男女共同参画推進センター)	
令和2年 1月19日(日)		南支部 「臨床医が臨床医に伝える臨床医のための がんの診断学」 日本小動物医療センター 小林哲也 先生 (さいたま市 さいたま共済会館)"	
1月24日(金)	農林支部 令和元年度埼玉県家畜保健衛 生業績発表会 (さいたま市 大宮ソニックシティ)		
1月26日(日)		さいたま市支部 「麻酔学を基礎からもう一度考えよう」 どうぶつの総合病院 浅川 誠 先生 (さいたま市 ホテルプリランテ武蔵野)	
1月26日(日)		西支部 「慢性腸症と蛋白喪失性腸症」 東京大学 大野 耕一 先生 (川越市 川越南文化会館)	
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
2月7日(金) ～9日(日)	2019年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(東京) (東京国際フォーラム)		
2月16日(日)		西支部 「猫によくみられる問題行動」 日本獣医生命科学大学 水越 美奈 先生 (川越市 川越南文化会館)	
3月15日(日)		さいたま市支部 「麻酔学(演題未定)」 どうぶつの総合病院 浅川 誠 先生 (さいたま市 埼玉会館)	

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID：SVMA（半角・大文字） パスワード：MITSUO（半角・大文字）

- | | |
|--|---|
| 11月14日 動物愛護フェスティバル2019（熊谷市
埼玉県動物指導センター） | 1月26日 さいたま市支部学術講習会（さいたま
市 ホテルブリランテ武蔵野） |
| 11月16日・17日 ドリームフェスタ（草加市 ま
つばら綾瀬川公園） | 2月7日～9日 2019年度日本獣医師会獣医学術
学会年次大会（東京都千代田区 東京
国際フォーラム） |
| 11月24日 西支部学術講習会（川越市 川越南文
化会館） | 2月16日 西支部学術講習会（川越市 川越南文
化会館） |
| 11月25日 日本医師会・日本獣医師会連携シンポ
ジウム（東京都文京区 日本医師会館） | 2月16日 第3回関東・東京合同地区理事会（千
葉県千葉市 東天紅） |
| 12月8日 東支部学術講習会（越谷市 越谷サン
シティ） | 2月21日～23日 第16回日本獣医内科学アカデ
ミー学術大会（神奈川県横浜市 パシ
フィコ横浜） |
| 12月10日 集合狂犬病予防注射実施者講習会（さ
いたま市 大宮ソニックシティ） | 3月15日 さいたま市支部学術講習会（さいたま
市 埼玉会館） |
| 12月10日 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会
（さいたま市 浦和競馬組合） | 9月6日 関東・東京合同地区獣医師大会（栃木）
（栃木県栃木市 栃木総合文化セン
ター） |
| 12月15日 北支部学術講習会（深谷市 深谷男女
共同参画センター） | |
| 12月19日 第5回理事会（さいたま市 寿々家） | |
| 1月16日 知事と農林水産団体長との懇談会（さ
いたま市 知事公館） | |
| 1月19日 南支部学術講習会（さいたま市 さい
たま共済会館） | |
| 1月19日 西支部新年会（川越市 川越東武ホテ
ル） | |
| 1月23日 埼玉県狂犬病予防協会研修会（桶川市
さいたま文学館） | |
| 1月24日 埼玉県保健衛生業績発表会（さいたま
市 大宮ソニックシティ） | |
| 1月26日 さいたま市支部学術講習会（さいたま
市 ホテルブリランテ武蔵野） | |
| 1月26日 西支部学術講習会（川越市 川越南文
化会館） | |

編集後記

大変寒くなって参りました。CSF（最近農水省は豚コレラの名称をCSFに変更しました。）で先の見えない仕事をされている県職員の皆様、本当にご苦勞様です。防疫措置が終わったかと思いきや、県内5例目が発生してしまい残念です。言うまでもありませんが、皆さんが獣医師として今一番社会に必要とされています。皆さんだけが頼りです。皆さんが居なければこの難局は乗り越えられません。体力勝負です！とにかく食事と出来るだけ多くの睡眠をとって下さい。

県内でも開始されたワクチン接種は11月半ばには発生地に近い県北部の接種は済んだそうですが、養豚家と関係のある開業会員も協力を惜しみません。県全体のワクチン接種が一回りするのが先決でしょうからそれまで頑張ってください。

ワクチン接種が終了するまでは、再発はあるかも知れません。相手は野生動物です、イノシシだけでなくカラスなど野鳥やネズミなどの小動物もいます。昨年から国内で発生しているCSFは症状が軽度であるためイノシシの発生が続き、発生農場では発見が遅れ、次々に広がってしまった。残念だ！

県では大野知事を本部長として豚コレラ緊急対策本部会議を開催し、家畜伝染病予防法及び豚コレラに関する特定家畜伝染病防疫指針に基づく防疫方針を決定して防疫措置を実行しています。会員の皆様には、本号の県農林部畜産安全課長からのお知らせや、前号のCSF関連の記事をご覧いただき、県民の皆さんに風評被害にならない様ご説明をお願い致します。

CSFの防疫対策については関東での発生により局面が大きく変わりましたが、アフリカ豚コレラ（ASF）も我国への侵入の脅威が続いて

います。CSFワクチンを接種したからと言って衛生対策の手を抜くわけにはいきません。

10月27日には関東、東京合同地区獣医師大会・三学会が千葉県獣医師会主催で開催され、埼玉県からは産業動物部門から2演題、小動物部門から6演題、公衆衛生部門から1演題と合計9演題が発表されました、発表された先生方大変お疲れ様でした。

先日、沖縄の首里城の大火が報道されました。もの凄い炎と正殿が焼け落ちる姿は自分の目を疑った。沖縄観光では必ず行く名所なので誰も記憶に残っている建物でした。お祝いの準備をしている途中だったと言う、原因は電気系統だとか。その後これも世界遺産白川郷での火事があった。駐車場の配電盤のある小屋だったので良かったが、まだ日本の建物は木造家屋がほとんどだ。鉄骨の建物はいずれ錆びてしまうが、木造の建築物は火災やシロアリ被害さえなければ、何年でも持つという。首里城の火災に対し再建の為に多くの善意の寄付金が寄せられていると言うが、今度は火災に強い建築物として再建して欲しいものである。災いは忘れたころにやって来る、明日は我が身で火の用心に努めましょう。

本号に掲載されている予告は各支部の講習会や、そして獣医内科学アカデミー、新年会などのイベントが目白押しです。主催者側にとって多くの会員の皆さんの参加が何よりもの励みになりますので、出来るだけ多くの先生方がぜひ参加してください。

寒さに体が慣れないうちに北国では寒波だそうです。インフルエンザも流行の兆しがあるそうです、皆さん健康に配慮頂いて師走を迎えましょう。
(不動)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

Allermmune

アレルミューンHDMの特長

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



動物用医薬品 劇 要指示

アレルミューン® HDM

- 1 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2 抗原を使用した次世代減感療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単糖多糖であるプルランを結合した、次世代減感療法薬。
- 2 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 3 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、アナフィラキシーショックなど重篤な副作用は観察されず、有効性及び安全性を確認。
- 4 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコルで、従来の減感療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。



製造販売元
日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

わたしたち森久保薬品は人と動物の「これから」を真剣に考えています。

胃腸と皮膚が気になる犬に Dr. CREDO No.1 成犬用 総合栄養食 1kg・3kg	血流と健康が気になる犬に Dr. CREDO No.2 中・高齢犬用 総合栄養食 1kg	下部尿路が気になる成猫に Dr. IDEA No.1 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)	成猫の体重管理に Dr. IDEA No.2 成猫用 総合栄養食 150g×6パック(900g)
---	--	--	--

森久保薬品株式会社

神奈川：046-221-0620 山梨：055-224-5278 群馬：027-230-3322 東京：042-564-2381 埼玉：04-2968-0881
三郷：048-948-2112 栃木：028-666-3399 茨城：0296-43-1661 成田：0476-40-5811 茂原：0475-24-1613